

# 平成30年度琴清苑事業報告・決算報告（抜粋）

## 総括

平成30年度は全面改築の具体的な行動の年度でありました。奥多摩町との建設用地や補助金についての協議、説明、東京都への協議書の提出、ヒアリング等を経て新しい年度の令和元年に内示を頂ける予定となりました。次年度以降に続く法人の大きな事業が具体的に進んでまいりました。

施設利用率は98.09%と前年より1.79%増加でした。目標としている利用率98%をクリアする事が出来ました。これは非常に介護の手間がかかる重介護者の受入れを進めることに対して、介護現場や各職種の職員の協力があっての成果であるといえます。ただし、30年度も入所待機者が常にいない状況が続き受け入れ態勢が苦しい状況は続いております。ショートステイは前年同様、長期に継続して利用して頂けた利用者がいた為に95.07%と前年より14.87%増加しました。平成30年度中に退所された利用者も16名と2年連続して20名を割った人数で、心身共に重度化した利用者が増え続ける中で職員の大きな努力の結果と言えます。

慢性的な人員不足が続く中で、定年や自己都合により退職する職員が出て、その後の採用が進まない中で厳しい運営が続いております。EPAの採用もうまくいかず、次年度の課題は多くあります。その中で年末に外国人技能実習生がインドネシアから4名来日し就労することは新たなスタートになると思われれます。また、次年度の新規就労者採用の為に、職安や学校への働き掛けを強化してまいります。

キャリアアップとして介護福祉士資格やキャリア段位について30年度も新たな資格取得者が誕生しました。今後も資質向上して行ける様な体制を確立してまいります。

詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		平成31年3月31日
資産・負債の内訳		琴清苑
資産の部		***
1. 流動資産		***
流動資産合計		123,497,297
2. 固定資産		***
固定資産合計		552,576,732
資産合計		676,074,029
負債の部		***
1. 流動負債		***
流動負債合計		25,141,353
2. 固定負債		***
固定負債合計		38,639,262
負債合計		63,780,615
差引純資産		612,293,414

拠点区分貸借対照表			平成31年3月31日
			琴清苑会計
		借方	貸方
流動資産		123,497,297	
固定資産		552,576,732	
資産の部合計		676,074,029	
流動負債			25,141,353
固定負債			38,639,262
負債の部合計			63,780,615
基本金			201,587,727
国庫補助金等特別積立金			20,146,670
その他の積立金等			378,564,600
次期繰越活動収支差額			11,994,417
純財産の部			612,293,414
負債・純財産の部合計			676,074,029

拠点区分資金収支計算書			平成31年3月31日
(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日			琴清苑会計
勘定科目			
決算 の 状 況	事業活動	事業活動収入計	378,981,192
		事業活動支出計	369,131,914
		事業活動資金収支差額 ( - )	9,849,278
	施設整備	施設整備等収入計	0
		施設整備等支出計	6,313,896
		施設整備等資金収支差額 ( - )	-6,313,896
	その他活動	その他の活動収入計	31,320,222
		その他の活動支出計	29,012,606
		その他の活動資金収支差額 ( - )	2,307,616
		予備費 ( )	0
当期資金収支差額合計 = + + -		5,842,998	
前期末支払資金残高		93,905,390	
当期末支払資金残高 ( + )		99,748,388	

会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。